

I 施設の管理概要

指定管理者名	ひとづくりJAPANネットワーク・三勢共同体		
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで		
施設概要	設置目的	健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興	
	施設区分	宿泊棟（和室・洋室）、大・中・小研修室、体育館、文化ホール、キャンプ場等	
指定管理料	312,609,000円（4施設（天草青年の家、菊池少年自然の家、豊野少年自然の家、あしきた青少年の家）を一括で委託、利用料金制）		

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
研修者延べ数	56,226人	52,666人	前年度実績55,669人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く

【点検・調査結果及び評価】
・研修者延べ人数は、前年度実績と比べると減少し、目標値としたコロナ禍前の平成30年度の70%を達成できなかった。集団宿泊教室の利用減少が予想される中、利用者の呼び戻しに向けて、一般団体や企業など新たな利用者層の獲得に取り組む必要があると考えられる。

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容	
清掃	通年	所内清掃	専門業者に委託
	年12回	電気設備保守点検	専門業者に委託
保守・点検	年12回	エレベーター設備点検	専門業者に委託
	年4回	空調設備点検	専門業者に委託
	年2回	ヒートポンプユニット点検	専門業者に委託
	年2回	吸収式冷温水機点検	専門業者に委託
	年12回	監視カメラ保守点検	専門業者に委託
	年24回	浄化槽保守点検	専門業者に委託
	年1回	浄化槽清掃	専門業者に委託
	年2回	自家発電設備点検	専門業者に委託
	年2回	消防設備保守点検	専門業者に委託
	年1回	防火対象物点検	専門業者に委託
	年2回	衛生設備点検（温水ヒーター）	専門業者に委託
	年3回	衛生設備点検（その他）	専門業者に委託
	年3回	自動ドア保守点検	専門業者に委託
	年1回	移動式観覧席点検・整備	専門業者に委託
	年12回	貯水槽保守点検	専門業者に委託
	年1回	貯水槽清掃	専門業者に委託
	年1回	貯湯タンク洗浄点検	専門業者に委託
	年1回	害虫駆除	専門業者に委託
	年1回	厨房ダクト清掃	専門業者に委託
	年1回	ボイラー排ガス測定	専門業者に委託

	年 1回	排煙ファン法定点検	専門業者に委託
	週 1回	水質検査（残留塩素）	
	年 1回	水質検査（簡易水道）	専門業者に委託
	年 1回	水質検査（浴槽）	専門業者に委託
	年 1回	浄化槽法定点検	専門業者に委託
	週 1回	地下タンク点検	専門業者に委託
	年 1回	地下タンク保守点検	専門業者に委託
	年 6回	空気環境測定	
	年 1回	建築設備定期点検	専門業者に委託
	年 1回	濾過循環系配管内清掃	専門業者に委託
保安・警備	通年	宿直業務	専門業者に委託
	通年	ボイラー運転監視	専門業者に委託

【点検・調査結果及び評価】
・施設設備の清掃、保守・点検及び保安・警備については仕様書どおりに実施されている。頻度・内容ともに水準を満たしており、良好に管理されている。

② 運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
集団宿泊教室担当者セミナー ①～③	5/2 5/13 7/29 8/6 8/19 8/26	375人	施設を利用予定の集団宿泊教室担当者に、研修の意義や効果的な利用方法について習得してもらう。また、体験活動における指導者の安全管理意識及び指導技術の向上を図り、各学校に充実した集団宿泊教室を実施できるようにする。
夏の自然を感じ隊	7/13～7/14	両日とも荒天のため中止	海辺の活動における正しい知識や危険への対処法を身に付けるとともに、海の美しさや楽しさを体感し、自然を慈しむ心を育てる。
芦北ていぼうキャンプ	10/19～10/20	4人	地域の資源を活用した体験活動を通して、身近にある物事の価値やその未来について考える力や思いを他者と共感しあう心を育む。
県環境センターとの共催事業 「秋の自然体験教室」	11/30～12/1	14人	海岸に生息する生物の観察並びに自然の素材を使った工作及び遊びを通して、自然と親しみ、自然を大切にすることを養う。
あしきた未来スクール①～④	12/7 1/18 2/15～2/16 3/8	23人	地域の資源を活用した様々な体験活動の機会をシリーズ体系で提供し、健全な青少年の育成を図る。
冬の自然を感じ隊	12/15	10人	冬の自然と触れ合うことで、その雄大さや厳しさを体感し、自然の大切さを理解する。また、異年齢集団における非日常の場で仲間と相談し協力する力を育むとともに、自主性、社会性、協調性を養う。

水俣芦北広域地域団体やまびことの共催事業「うたせの丘 感謝DAY」	1/11~1/13	706人	「子どもが遊びながら学ぶ、大人もそれを見守り、手伝いながら学ぶ」体験型テーマパークの開催を通じて、地域コミュニティの活性化を図る。また、災害発生時の炊き出しを想定したノウハウの蓄積を促す機会として、キッチンカー販売の組織に対し、避難所指定にされている公共施設として協力していく。
渚の親子キャンプ	3/1~3/2	9人	キャンプ活動を通して、家族・参加者同士の親睦を深める。また、キャンプのスキルや楽しさを知るとともに、自然体験活動の重要性を知る機会とする。
芦北うたせマラソン応援プラン	3/15~3/16	21人	2025芦北うたせマラソンの充実を図るとともに、芦北の魅力を知ってもらい、参加者やその応援者同士の交流促進を図る。
【点検・調査結果及び評価】 ・令和6年度は14の企画事業を実施することができ、前年度から1事業増加している。水俣芦北広域地域団体やまびことの共催事業は、事前準備から広報までを計画的に実施したことで、多くの来場者を迎えることができ、評価できる。 ・地域の自然等の特色を活かしたプログラムを実施した他、地域と連携した事業を行っており、評価できる。			

3 利用状況

施設名	年計		前年度計	前年度比
		開館日数	345日	348日
本館	宿泊可能日数	332日	334日	99.4%
	利用日数	286日	268日	106.7%
	利用率	82.90%	77.0%	107.7%
	利用団体数	344団体	376団体	91.5%
	利用者実数	22,878人	25,104人	91.1%
	利用者延べ数	47,195人	51,210人	92.2%
キャンプ場	宿泊可能日数	332日	334日	99.4%
	利用日数	15日	36日	41.7%
	利用率	4.3%	10.3%	41.7%
	利用団体数	5団体	19団体	26.3%
	利用者実数	115人	490人	23.5%
	利用者延べ数	259人	1,001人	25.9%
出前講座等	利用団体数	84団体	56団体	150.0%
	利用者実数	2,298人	2,505人	91.7%
その他	利用者実数	2,914人	953人	305.8%
利用者合計		52,666人	55,669人	94.6%

【点検・調査結果及び評価】

- ・本館の利用者数は、前年度から約1割減少している。集団宿泊教室の泊数が減少しており、日帰りの利用が増加しているため、新たな利用者層の獲得が課題である。
- ・出前講座については、利用団体数は大幅に増加しているが、利用者数は前年度から約1割減少している。今後とも地域と連携を図りながら、より多くの人に体験活動の機会を提供してほしい。

4 管理経費の収支状況

① 収入

項目		内 訳	金額(円)
指定管理料		指定管理者による本施設への振り分け	110,049,000
利用料金収入	本館	一般3,667人、高校生以下20,617人、就学前の者271人	12,729,510
	キャンプ場	一般23人、高校生以下141人、就学前の者2人	21,460
	宿泊を伴わない利用	一般566人、高校生以下529人、就学前の者5人	111,350
	文化ホール	145時間	227,650
	マリン活動船艇	14,603人	730,150
食事代			57,281,360
シーツ等クリーニング代			3,941,200
プログラム活動料金			1,324,950
出前講座収入			155,650
企画事業等収入			478,883
雑収入			288,201
合 計			187,339,364
		収入未済額	0
		うち利用料金収入分	-

② 支出

項 目	内 訳	金額(円)
人件費		69,118,801
運営管理費	旅費、管理費、活動プログラム費	13,128,490
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	95,476,883
企画事業費		187,492
合計		177,911,666

【点検・調査結果及び評価】

利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて施設管理運営に必要な経費に適切に使用されている。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和6年4月1日～令和7年3月31日											
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施 ※出前講座利用を除く											
	調査対象数	316団体											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		非常によい	よ い		普 通		あまりよくない		悪 い		無回答		
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	集団生活を学ぶ場	279	88.3	33	10.4	2	0.6	0	0.0	0	0.0	2	0.6
	活動内容	252	87.8	28	9.8	6	2.1	1	0.3	0	0.0	29	※1
	職員の受入れ対応	277	87.7	33	10.4	4	1.3	2	0.6	0	0.0	0	0.0
	職員の指導・助言	278	88.0	32	10.1	5	1.6	1	0.3	0	0.0	0	0.0
	食堂スタッフの対応	253	85.2	32	10.8	11	3.7	1	0.3	0	0.0	19	※2
	食事の質	165	55.0	94	31.3	33	11.0	7	2.3	1	0.3	16	※2
	食事の量	177	58.8	90	29.9	29	9.6	5	1.7	0	0.0	15	※2
	屋内の施設・環境	191	60.4	96	30.4	19	6.0	5	1.6	1	0.3	4	1.3
	屋外の施設・環境	245	77.5	58	18.4	6	1.9	0	0.0	0	0.0	7	2.2
	また利用したいか	ぜひ				機会があれば				利用しない		無回答	
	278	88.0			32	10.1			0	0	6	1.9	
利用者からの意見等	特になし												

【調査結果及び評価】
 ・昨年度よりも「食事スタッフの対応」、「食事の質」、「食事の量」の質問項目における「非常によい」と「よい」の合計が向上しており、利用者の満足度は概ね高いと評価できる。地域と連携しながら、地元食材を活用した特徴のあるメニューを提供しており、評価できる。

※1 自主活動団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

※2 食事をとっていない団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

8 その他

--